

# 文化祭探究 SSH 発表会 報告

◇期 日:令和4年 10 月 28 日(金)

◇場 所:人文社会科教室

◇発表者: 実習・研修・大会等参加者代表生徒

文化祭では、「探究時代宣言」というテーマで、SSH 事業や探究活動を紹介するプレゼンテーションを行った。

探究科学科 1 年生は、夏に行われた立山自然観察実習、イングリッシュ・サイエンス・エンパワーメントプログラム、10 月に行われた県内施設・企業研修について報告した。立山自然観察実習では、高山植物の生存戦略について立山の気候や季節風も考慮した、興味深い研究を発表した。発表後には、質問が飛び交い、知見を深めることができた。エンパワーメントプログラムでは、外国人と英語だけで会話し、間違えを恐れずに考えを伝えることの大切さを学んだとの報告だった。県内施設・企業研修は、富山県が世界に誇る企業であるスギノマシンや榊田酒造店、富山村田製作所そして富山県ならではの施設であるイタイタイ病資料館を訪問して、そこで知り得た新たな視点や再発見を紹介した。

2 年生は、8 月に行われた富山大学薬学実習について発表した。高校では普段体験することのできないような高度な研究について、わかりやすく、聞いている人を引きつける発表だった。ラットを用いた動物実験で、科学実験が動物の命の犠牲の上で、成り立っていると言っていたことが印象的だった。

3 年生の発展探究物理班の生徒は、探究活動について発表した。全国大会で発表した「破裂音」の研究について、研究の概要・テーマ設定・研究活動などが紹介された。3 年間の探究活動の集大成として中身の濃い発表がなされた。3 年間の探究活動で身につけた探究への姿勢や熱意が、聴き手の後輩たちにもしっかりと響いていた。

今年の文化祭では、クイズを用意し、ガラポン抽選会を開催した。多くの生徒が会場に足を運び、発表に熱心に耳を傾けていた。全校の生徒が探究活動への関心が高まるきっかけになったと思う。行事に全力で取り組んだ成果を共有できる有意義な時間となった。

